

あなたのまちの農産物の魅力を再発見!! 一緒に街を歩いてみよう!!

# JA topics

今話題のJAニュース

【JA富士市ホームページはこちらから】 <https://fuji.ja-shizuoka.or.jp/>



## 富士にじいろ保育園児が 茶を使ったバスボム作り

富士にじいろ保育園の園児9人を対象に2月22日、園内で緑茶とほっじ茶を使ったバスボム(入浴剤)作りを行いました。

令和元年に結成された茶農家組織「富士のお茶フェスティバル実行委員会」(通称・東郷・会員22名)と富士のお茶振興推進協議会が、園児たちにお茶の魅力を伝えるため企画。園長の風能淳さんは、「茶の大切さも知るきっかけとなり、子供たちもお茶の香りでもリフレッシュすることができました」と感謝を述べました。



バスボム作りを楽しむ園児

## 市立校生が考案 地場産品プリンに決定

富士市立高校ビジネス探究科3年生が商品開発の授業で考案したプリンの商品化が決定しました。

JA富士市大洲支店と市役所は、2月に学校で、部活動ビジネス部の1、2年生14人と準備を開始。夏に収穫し、茹でた状態で冷凍保存したトウモロコシ92本と落花生19kgの粒取り作業をし、地元洋菓子店「フルーリス」の協力を得て、商品完成へと繋げていきます。

今春、3月21日に富士川楽座の3階土産物売り場での販売も決定しました。



落花生の皮剥き作業をする生徒

## 女性部岩松支部 切り絵で手先の運動に

女性部岩松支部は、2月17日に支店隣接のふれあい棟で、女性部担当職員の古牧さゆりさんが講師となり、切り絵教室を開催しました。

参加者は、画用紙の色の組み合わせを考えながら、カッターナイフで細かく切り取り、完成させました。

切り絵は集中力を高め、手先の運動にもなり、目で見て楽しむことができます。

今年5月に、本店ホワイトパレス入り口に作品を展示します。



指導を受けながら切り絵に取り組む女性部員(右)